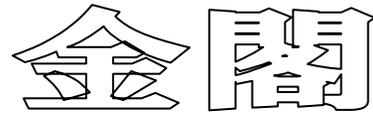


学校だより



学校評価号

平成29年3月14日
京都市立金閣小学校
校長 中村 恵
TEL.462-1700
FAX.462-1701
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101509>



学校評価へのご協力ありがとうございました

後期の金閣小学校の学校運営に関しまして、保護者の皆様に学校の評価をお願いしたところ、非常に多くの保護者の方にご協力いただくことができました。ありがとうございました。その結果を児童への学校アンケートの結果とともに、お知らせさせていただきます。保護者の方の思いや願いを真摯に受け止め、学校と家庭、地域が同じ目線で、子どもの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てていくことが重要だと考えます。

これからも金閣小学校の学校運営にご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

○児童数467名 ○回答421名 ○回答率90.1%

学校教育全般について

【保護者からの評価】

学校教育全般に関する設問（①～④）については、どれも95%近い保護者の方から「そう思う（大体そう思う）」と回答していただきました。また、前期と比較したところ、③以外の設問に対する「そう思う（大体そう思う）」という回答が増加しました。しかし、③に対する「そう思う（大体そう思う）」の回答は、前期と比べると、わずかですが減りました。この1年の学校の取組を認めていただき、応援していただいたことをありがたく感じるとともに、期待に応えることができるよう、来年度も引き続き、教職員一丸となり取組を進めてまいりたいと思います。

【児童の自己評価】

後期も質問を「学習」・「約束やきまり」・「生活」の三つで分類しました。前期と比較してみると、「そう思う（大体そう思う）」の割合が増加していました。特に「学習」では、4/6の項目でそう思うが85%を超え、3項目では90%を超えていました。「約束やきまり」では、すべてで80%を超えており概ね良好といえます。「生活」においても、6/7の項目が80%を超えていて、前期と比較してみると改善の兆しが見えます。

これからも、児童が学校生活をよりよく送るために、規則正しい生活を心がけられるよう、継続して声をかけていきたいと考えております。

学習面について

【保護者の方への質問】

- ⑦子どもは学習内容が理解できている。
- ⑨子どもは授業に進んで参加している。
- ⑫子どもは読書の習慣が身についている。

【子どもたちへの質問】

- ⑤学習がわかる。
- ⑧授業に進んで参加している。
- ⑩進んで読書をしている。

【教職員への質問】

- ⑦学習内容が理解できるよう、授業の工夫をし、実践している。
- ⑨子どもが意欲的に学ぶ授業づくりに努めている。
- ⑫読書指導等により、子どもには読書の習慣がついている。

「子どもは学習内容が理解できている」について、保護者の方々は、84%、児童は約92%が「そう思う」という回答でした。児童は前期よりわずかですが増えましたが、保護者はわずかながら減るという結果でした。理解できていると感じる保護者が減っていることを重く受け止め、学習内容が理解できるよう授業を工夫し“わかる授業”の実践を目指し、努力してまいります。

「子どもは読書の習慣が身についている」については、保護者の方々は約43%、児童は約59%が「そう思う」という回答でした。どちらも前期より「そう思う」の割合が減りました。一方教職員は、約77%が、「そう思う」と回答しています。学校の取組がまだまだ子どもたちへ浸透していないと思われます。読書は学力向上につながる大切な取組の一つと考えます。全国学力・学習状況調査においても、長文をしっかりと読んで問題に答えるという点が課題となっています。国語科（読書単元）だけでなく、他教科の学習でも本を積極的に活用するよう心掛け、児童が活字に親しむことができるよう、今後も継続して取り組んでまいります。

約束やきまりについて

【保護者の方への質問】

- ⑬子どもは学校や家の約束やきまりを守っている。
- ⑭子どもは丁寧な言葉づかいができている。
- ⑮子どもは自分から進んで挨拶ができている。

【子どもたちへの質問】

- ⑦学校や家の約束やきまりを守っている。
- ⑧丁寧な言葉づかいができる。
- ⑨自分から挨拶をしている。

【教職員への質問】

- ⑬きまりや約束を守るよう指導している。
- ⑭子どもが場に応じた丁寧な言葉づかいができるよう指導している。
- ⑮進んで挨拶をするよう、働きかけている。

後期，これらの質問に約85%の児童が「そう思う」と回答していました。言葉づかいや挨拶においては，前期に比べて「そう思う」が増加しました。児童は意識して取り組もうとできていると思います。しかし，同じ項目で，保護者の方々は児童よりも厳しい評価をされているようです。児童は，学校では丁寧な言葉づかいができている，挨拶もしっかりできているという認識をもっているようですが，“学校だけ”にならず，地域で出会った人や家族に対しても，丁寧に話す，しっかり相手の目を見て挨拶することができるよう，これからも継続して指導していきたいと思ひます。

生活面について

【保護者の方への質問】

- ⑰ 子どもは早寝・早起き等，基本的な生活習慣が身についている。
- ⑱ 子どもは安全に気をつけて登下校している。
- ⑳ 子どもは家庭学習に取り組む習慣が身についている。

【子どもたちへの質問】

- ⑯ はやね・はやおきをしている。
- ⑱ 安全に気をつけて行動している。
- ⑲ 家に帰って学習している。

【教職員への質問】

- ⑯ 早寝・早起き等，基本的な生活習慣が身につくよう，生活リズム調べを活用した取組の工夫をしている。
- ⑱ 安全に気をつけて登下校できるよう，日々指導している。
- ⑳ 家庭学習の工夫等により，子どもは進んで家庭学習に取り組む習慣が身についている。

家庭学習に取り組んでいるかの質問には，児童の「そう思う」の割合は前期に比べ増加し，約87%でした。また，教職員も約85%が「そう思う」と回答しています。しかし，保護者の方々は，児童・教職員よりも厳しく評価され，「そう思う」は約73%です。ただその割合は，前期よりもわずかに増えています。家庭学習も，学力の向上を支える大切な取組の一つでありますので，宿題のみならず，読書の時間を設ける等，今後も粘り強く指導をしていきます。ご家庭でもご協力いただきますよう，よろしくお願ひいたします。

早寝早起き等の基本的な生活習慣についての質問には，児童が約76%，

保護者は約74%が「できている」との回答でした。他の項目と比較すると「できている」の割合が低いです。本校が長期休業明けに実施している，「生活リズム調べ」でも，寝る時間が遅いため，起きる時間も遅くなってしまふ児童が多いという結果が出ています（特に高学年児童）。

朝，気持ちの良いスタートを切ることができ，充実した学校生活を送るためにも，早寝早起きの習慣をつけてほしいと思ひます。今後も粘り強く指導をしていきます。ご家庭でも重ねてご協力いただきますよう，よろしくお願ひいたします。

自由記述欄より

今回のアンケートの記述欄では，「子どもは伸び伸びと楽しく学校生活を送っている。」，「いつも温かく見守り指導していただいている。」，「子どもたちをしっかり見て下さっている。」等，学校や担任に対する信頼や感謝のお言葉をたくさんいただきました。今後も，子どもたちが良好な友達関係や集団づくりができ，力いっぱい学習や活動ができるよう学校生活のすべての場において，学校体制として粘り強く働きかけていきたいと思ひます。

その他，「授業や学級活動」についての課題，「登下校での安全」を確保していくための学校体制としての取組，や「学校行事」，「家庭学習（宿題）」の重要性などについてのご意見を寄せていただきました。

いただいたご意見は真摯に受け止め，改善していけるところから今後反映させていきたいと考えます。たくさんのご意見をいただき，ありがとうございました。

また，先日実施しました学校運営協議会におきまして，理事の皆様から「挨拶がしっかりできる子が多い。」，「楽しそうに授業を受けている。」，「行事等で頑張っている姿をよく見る。達成感を感じ，自己肯定感をもっていることが素晴らしい。」等，本校児童のよいところや頑張っているところを挙げていただき，お褒めの言葉をいただきました。また，「読書をもっとすべきである。児童の読書量が増えるように，家庭と学校が積極的に働きかけていくことが大切である。」という，今後努力すべき点も挙げていただきましたので，児童が学校生活で一生懸命努力し，多くの達成感を感じることができるよう，教職員一丸となり取組を進めてまいりたいと思ひます。

今後も，ご理解，ご協力をよろしくお願ひいたします。

